



1 内村鑑三不敬事件。教育勅語奉読式で最敬礼を拒否した内村鑑三は、不敬であると非難され、第一高等中学校の教壇を追われた。2 1941年に文部省教学局が『臣民の道』を刊行し、「八紘一宇」を実現することが臣民の義務であると説いた。また、小学校を国民学校に改め、戦時体制を支える「小国民」の錬成を図った。3 朝鮮では徹底した創氏改名が行われる一方、朝鮮・台湾双方で神社参拝・日本語使用が強制された。日中戦争勃発後には志願兵制度が導入されたが、戦局の悪化にともない徴兵制度に移行された。4 GHQによる教育の自由主義化の指令に基づき、軍国主義的な教員が追放され、修身・日本歴史・地理の授業も禁止された。さらにアメリカ教育使節団の勧告に基づき、1947年の教育基本法で教育の機会均等などを定め、同年の学校教育法で六三三四制の学校制度を確立した。翌48年には各地方自治体に公選制の教育委員会を設立し、教育行政の地方分権化を図った。

(400字)